

「当院における低骨格筋量の糖尿病教育入院患者の特徴 ～体組成に着目して～」

へのご協力をお願い

このたび、「当院における低骨格筋量の糖尿病教育入院患者の特徴 ～体組成に着目して～」という当院独自の臨床研究にご協力の程どうぞよろしくお願い致します。

糖尿病患者様の増加が社会問題となっており、糖尿病治療が多くの疾患の予防につながると報告されています。当院では2023年度よりDiST（Diabetes Support Team [糖尿病サポートチーム]）を立ち上げ、糖尿病患者様の教育入院での療養指導を多職種にて行っています。当院の糖尿病教育入院では、糖尿病患者様に食事療法、薬物療法と併せて、理学療法士などのリハビリテーション専門職が運動療法の指導を行っています。糖尿病患者様の療養指導において、運動療法は血糖コントロールや合併症の進展予防、生活習慣の是正、身体機能の維持・改善のために重要とされています。糖尿病患者様において、体組成と骨格筋量の関係に関する報告は散見しますが、骨格筋量の低下と体組成計を用いた評価に関してはまだ十分に明らかになっていません。そこで本研究では、当院教育入院中の糖尿病患者様の骨格筋量と体組成や種々のデータとの関連について調査を行います。

1. 対象となる方

2019年4月1日～2024年6月30日までに糖尿病教育入院目的に入院された患者様

2. 研究課題

当院における低骨格筋量の糖尿病教育入院患者の特徴 ～体組成に着目して～

3. 研究施設

山口県立総合医療センター リハビリテーション科、糖尿病・内分泌内科

4. 研究方法, 目的, 意義

本研究はすでに退院されている患者様のデータを使用して行います。糖尿病患者様における、骨格筋量と体組成、身体機能の関連を明らかにすることで、糖尿病療養指導における、運動療法の実施や療養指導などを効果的に行えるようになります。本研究により糖尿病患者様の教育入院時の療養指導を個別化し、血糖コントロールの改善やQOLや身体機能の維持・改善に寄与することができます。

5. 協力をお願いする内容

診察録(カルテデータ)から年齢、性別、身長、体重、body mass index(BMI)、体組成測定値(骨格筋量、体脂肪率、位相角、細胞外水分比、基礎代謝)、血液検査値(HbA1c, Glu, TP, Alb, Cr, eGFR, TG, HDL, LDL, CRP, Hb)、入院時身体機能(SPPB)【バランス、歩行、椅子立ち上がり】3項目で構成、基本チェックリスト(KCL)【日常生活関連動作、運動器機能、低栄養状態、口腔機能、閉じこもり、認知機能、抑うつ気分】フレイルを7領域25項目を質問票にて調査致します。

6. 研究実施期間

臨床研究倫理審査委員会承認後～2025年3月31日までにデータを解析致します。

7. 研究成果の公表

この研究結果を学会論文や論文投稿にて公表する予定です。

8. プライバシーの保護について

個人情報の保護に関する法律（平成十五年法律第五十七号）に従い、個人情報の取り扱いには十分に配慮いたします。研究対象者の情報は、電子カルテ上の診察情報から必要な情報を収集し、個人が特定できないように識別符号を割り付け、患者様のプライバシーは漏洩しないように留意致します。

9. 研究協力の任意性

この研究へのご協力は、患者様自身の自由意思に基づくものです。本研究への協力を望まれない患者様は、その旨を下記連絡先までお伝え願いたいと存じます。研究によって得られた情報は、研究目的以外で使用することはございません。この研究を実施することによる患者様への新たな負担は一切ありません。また、本研究へのご協力を望まれない患者様に不利益が生じることはございません。

10. お問い合わせ

この研究について、何かお聞きになりたいこと、心配なことがありましたら、いつでも遠慮なく研究責任者をお尋ねください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報保護や当該研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画及び研究方法に関する資料を閲覧することができます。

【研究責任者】

研究参加にご同意いただけない患者様及び関係者の皆様からの相談等への対応窓口は以下の通りです。

〒747-8511 山口県防府市大字大崎 10077 山口県立総合医療センター

研究責任者：岡本 亜香音(リハビリテーション科 理学療法士)

連絡先：0835-22-4411 代表番号（山口県立総合医療センター）